

平成31年度 全国学力・学習状況調査の瑞穂町の結果、分析及び方策等について

I 平成31年度全国学力・学習状況調査の結果（国語、算数・数学、英語）について

1 結果内容

小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が平成31年4月18日に行われ、その結果が公表されました。この調査は、児童・生徒の学力や学習状況の把握・分析を通して、教育委員会の取組の成果や課題の検証、改善を図るとともに、学校における教育指導の改善・充実に役立てることを目的として実施されています。

※昨年度までは国語及び算数・数学で「主として知識（A）」「主として活用（B）」に分かれていますが、今年度から一本化された調査になりました。このため国語及び算数・数学の経年比較が単純にできなくなったため、下表のように平成30年度データにおいてはA・Bの平均を示した値にしました。

平成31年度の結果と平成30年度の結果の比較（平均正答率）及び全国との差 (%)

<小学校第6学年>

	国語			算数		
	全国	町	国との差	全国	町	国との差
30年度	62.7	53.5	-9.2	57.5	51.0	-10.7
31年度	63.8	52.0	-11.8	66.6	57.0	-9.6

<中学校第3学年>

	国語			数学		
	全国	町	国との差	全国	町	国との差
30年度	68.6	61.5	-7.1	56.5	44.5	-12.0
31年度	72.8	65.0	-7.8	59.8	48.0	-11.8
	英語（今回初めて実施）					
	全国	町	国との差			
31年度	56.0	51.0	-5.0			

2 傾向

- 全国と比較すると平均正答率を下回る結果となっています。平成30年度と比較して平成31年度では、小学校の算数及び中学校の数学で全国との差が縮まる傾向を示していますが、確実とは認められない状況にあります。
- 中学校で初めて実施された英語では、全国と比較すると平均正答率を下回る結果となっていますが、-5.0 ポイントの差と、国語や数学とに比べて差のひらきは少なくなっています。

Ⅱ 平成31年度全国学力・学習状況調査の結果（児童・生徒質問紙調査）について

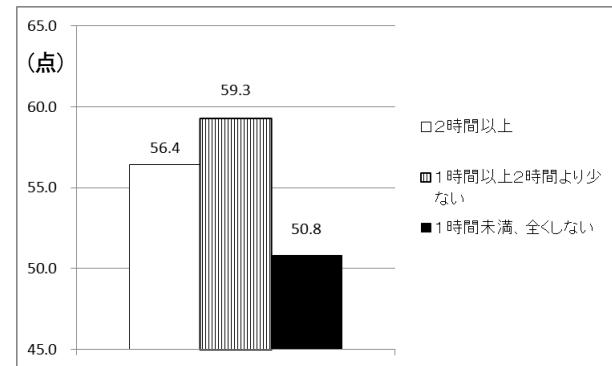
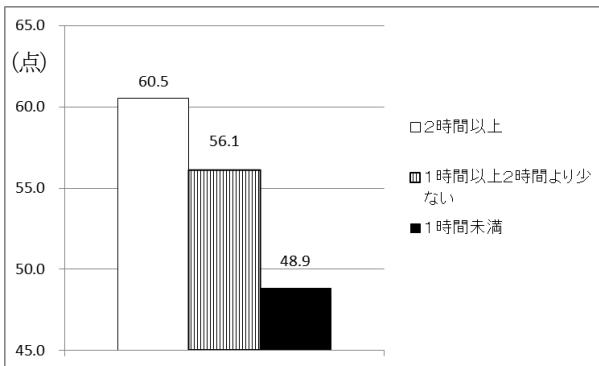
小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査と同時に、児童・生徒の学習意欲や生活状況に関する質問紙調査も行われました。

平成31年度 質問紙調査の結果（抜粋） (%)

1 平均正答率と意識調査の相関関係の例

(瑞穂町の結果、数値は国語及び算数・数学、英語の各平均正答率の平均)

質問・学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
(小学校 第6学年) (中学校 第3学年)



2 質問紙調査の結果のうち、瑞穂町において「課題となる項目」(抜粋)

<小学校第6学年>

質問事項	選択肢（抜粋）	平成31年度 町	全国	国との差	平成30年度 町	短評
学校の授業以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	3時間以上、2時間以上3時間より少ない	28.5	29.3	-0.8	20.1	1日あたりの勉強時間で2時間以上の割合が増加した。1時間未満の児童の割合は減少した。
	1時間以上2時間より少ない	32.3	36.8	-4.5	34.4	
	1時間未満、全くしない	39.3	34.0	5.3	45.5	
家で、自分で計画を立てて勉強していますか	している・どちらかといえばしている	71.2	71.5	-0.3	51.3	自分で計画を立てて勉強する児童の割合は増加した。
家人の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話しますか	している・どちらかといえばしている	71.2	77.4	-6.2	74.7	学校での出来事を話す児童の割合は若干減少している。

<中学校第3学年>

質問事項	選択肢（抜粋）	平成31年度 町	全国	国との差	平成30年度 町	短評
学校の授業以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	3時間以上、2時間以上3時間より少ない	24.4	35.5	-11.1	34.6	1日あたりの勉強時間で2時間以上の割合が大幅に減少した。1時間未満の生徒の割合は増加した。
	1時間以上2時間より少ない	25.5	34.3	-8.8	22.1	
	1時間未満、全くしない	50.0	30.0	20.0	42.8	
家で、自分で計画を立てて勉強していますか	している・どちらかといえばしている	36.6	50.4	-13.8	50.6	自分で計画を立てて勉強する生徒の割合は大幅に減少した。
新聞を読んでいますか	ほぼ毎日読んでいる	1.0	4.4	-3.4	2.2	新聞を読む生徒の割合は極端に低い。正答率との相関が認められ、新聞を読む生徒は正答率が高い。
	ほとんど、または、全く読みない	88.5	71.3	17.2	81.2	

3 傾向・分析

- 毎日1時間程度は勉強する時間を確実に確保する必要があります。
- 特に、学力調査と意識調査の相関関係を分析すると、授業時間以外に「1時間以上勉強をする」と回答した児童・生徒は、「1時間未満しか勉強していない」児童・生徒より学力調査の結果で10点以上の差が生じています。ご家庭でもある程度の時間「家庭学習をしているか」を確認いただけようお願いします。
- 学校や社会での出来事について話す機会をつくることで、学習意欲が向上します。
- 新聞をある程度読む習慣がある生徒は高い平均正答率をとっている傾向があります。